

山形県金融経済概況

1. 全体感

山形県の景気は、持ち直しの動きが鈍化している。

最終需要の動向をみると、公共投資は減少基調にある。設備投資は増加している。個人消費はサービス消費中心に弱含んでいる。住宅投資は増加している。

こうした中、生産は持ち直しの動きに足踏みがみられる。雇用・所得環境は持ち直している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は前年を上回った。

2. 需要項目別の動向

(1) 公共投資・・・減少基調

3月の公共工事請負金額は、前年を上回った（前年比50.3%）。県、市町村の発注が減少したものの、国の発注が増加した。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2021年 6月	9月	12月	2022年 1月	2月	3月
山形県	45.4	25.7	▲12.4	▲40.2	▲66.1	50.3

＜資料＞東日本建設業保証(株)

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの（以下同じ）。

(2) 設備投資・・・増加している

2月の建築着工床面積（民間非居住用）は、農林水産業などは減少したものの、卸・小売や宿泊・飲食サービスなどが増加したため、前年を上回った（前年比93.2%）。

3月短観における2022年度の設備投資計画（全産業）は、2021年度の大幅増加計画の後、減少計画となっている（前年度比▲20.4%）。

(図表2) 建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2021年 3月	6月	9月	2021年 12月	2022年 1月	2月
山形県	66.0	▲58.3	58.2	56.8	97.2	93.2

＜資料＞国土交通省

(図表3) 県内企業の設備投資額（2022年3月山形短観） 前年度比、%

山形県	2020年度(実績)	2021年度(計画)	2022年度(計画)
全産業	▲20.5	55.6< ▲17.7>	▲20.4
製造業	▲39.0	7.0< ▲41.9>	83.5
非製造業	2.2	90.2< ▲1.3>	▲62.1

＜資料＞日本銀行山形事務所

〈 〉内は前回調査比修正率、%

(3) 個人消費・・・新型コロナウイルス感染症拡大の影響などから、サービス消費中心に弱含んでいる

2月の百貨店・スーパー販売（全店ベース）は、飲食料品は堅調なもの、衣料品中心に前年を下回った（前年比▲1.1%）。コンビニエンスストアは、3か月振りに前年を下回ったほか、ホームセンターは、3か月連続で前年を下回った。一方、ドラッグストアは、11か月連続で前年を上回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2021年 4~6月	7~9月	10~12月	2021年 12月	2022年 1月	2月
全店	0.1	▲0.8	▲1.8	▲1.1	▲0.8	▲1.1
既存店	▲1.1	▲1.9	▲2.5	▲1.1	▲0.7	▲1.0

〈資料〉経済産業省

3月の乗用車新車新規登録・届出台数は、供給制約の影響から前年を下回った（前年比▲17.3%）。

(図表5) 乗用車新車新規登録・届出台数 前年比、%

山形県	2021年 6月	9月	12月	2022年 1月	2月	3月
乗用車 合計	2.4	▲39.2	▲11.3	▲14.2	▲17.8	▲17.3
普通車	21.0	▲30.4	▲1.3	▲17.5	▲13.1	▲11.9
小型車	0.3	▲46.8	▲5.4	▲1.1	▲20.3	▲7.8
軽四輪	▲7.6	▲39.9	▲22.6	▲20.1	▲19.3	▲27.6

〈資料〉東北運輸局

この間、サービス消費は、飲食・宿泊を中心に弱い動きが続いている。

(4) 住宅投資・・・増加している

2月の新設住宅着工戸数は、持家と分譲が減少したものの、貸家が増加したため、全体では6か月連続で前年を上回った（前年比18.7%）。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2021年 3月	6月	9月	2021年 12月	2022年 1月	2月
山形県	▲12.6	28.7	18.4	6.2	30.3	18.7
持家	▲23.5	5.1	2.3	6.4	6.9	▲17.3
貸家	27.0	72.8	87.2	11.9	66.7	168.4
分譲	▲13.6	68.1	▲8.3	▲1.4	46.7	▲27.0

〈資料〉国土交通省

3. 生産・・・持ち直しの動きに足踏み

1月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、2か月連続で前月を上回った(前月比3.8%)。業種別には、化学やはん用・生産用・業務用機械など11業種で低下したものの、情報通信機械や金属製品など11業種で上昇した。1月の在庫指数(季節調整済)は、前月を下回った(前月比▲2.9%)。

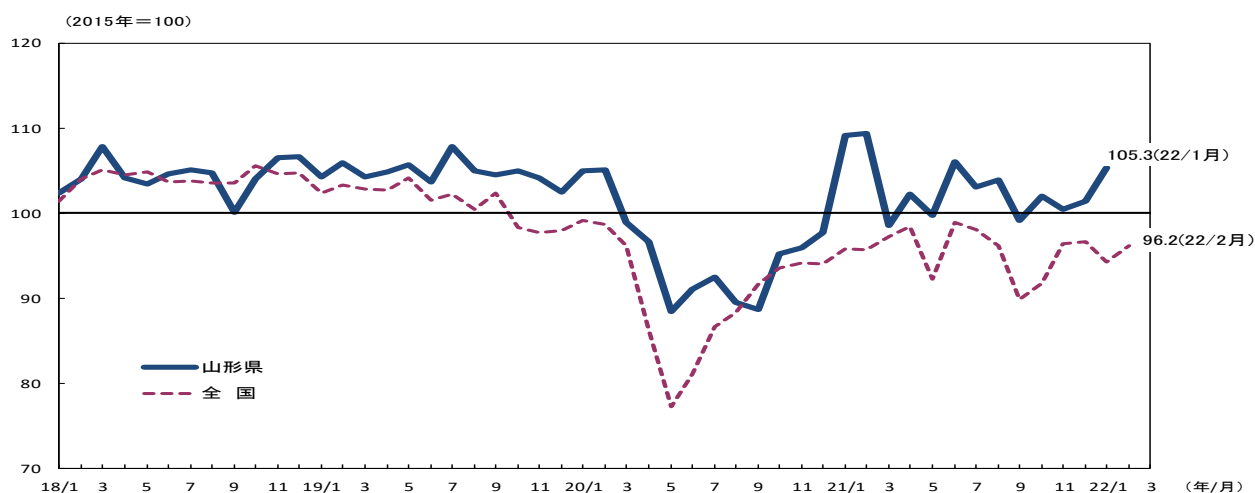
(図表7) 鉱工業指数

2015年基準

山形県		2021年 3月	6月	9月	2021年 11月	12月	2022年 1月
生 産	季節調整済前月比%	▲9.9	6.3	▲4.5	▲1.6	1.0	p 3.8
	原指数前年比%	3.4	16.5	11.8	6.7	3.8	p ▲1.7
在 庫	季節調整済前月比%	2.0	1.7	7.0	1.5	3.6	p ▲2.9
	原指数前年比%	13.9	13.0	25.7	15.3	27.9	p 19.5

〈資料〉山形県

(図表8) 鉱工業生産指数(季節調整済)の推移



〈資料〉経済産業省、山形県

4. 雇用・所得環境・・・持ち直し

2月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.46倍となった。業種別の新規求人数は、建設や卸・小売などで減少したものの、製造業や運輸・郵便などで増加した。2月の雇用保険受給者は、前年を下回った(前年比▲18.2%)。

(図表9) 雇用関係指標(その1)

倍、%、〈〉内は前年比

山形県	2021年 4~6月	7~9月	10~12月	2021年 12月	2022年 1月	2月
有効求人倍率	1.26	1.36	1.36	1.36	1.45	1.46
完全失業率	2.2	2.0	1.7	—	—	—
雇用保険受給者	〈1.8〉	〈▲25.6〉	〈▲29.0〉	〈▲29.0〉	〈▲22.0〉	〈▲18.2〉

〈資料〉厚生労働省、総務省、山形労働局

(注)有効求人倍率、雇用保険受給者の四半期データは、四半期末の水準。

1月の常用雇用指数は、前年を上回った（前年比1.2%）。業種別には、金融・保険などが前年を下回ったが、教育・学習支援や卸・小売などは前年を上回った。

1月の所定外労働時間は、前年を上回った（前年比4.8%）。業種別には、教育・学習支援などが前年を下回ったが、製造業などが前年を上回った。

(図表10) 雇用関係指標 (その2) 2020年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2021年 3月	6月	9月	2021年 11月	12月	2022年 1月
常用雇用指数	▲0.9	▲0.3	▲1.1	▲0.8	▲0.3	1.2
所定外労働時間	6.7	26.7	23.2	17.9	14.8	4.8

<資料>山形県

(注)2021年12月以前は2015年基準の前年比を掲載。

1月の現金給与総額(名目賃金指数)は、卸・小売などは減少したものの、製造業や宿泊・飲食サービスなどが増加したため、前年を上回った（前年比2.5%）。

1月のきまって支給する給与は、前年を上回った（前年比2.4%）。

(図表11) 所得関係指標 2020年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2021年 3月	6月	9月	2021年 11月	12月	2022年 1月
現金給与総額 (名目賃金指数)	2.1	5.9	4.1	4.8	4.6	2.5
きまって支給 する給与	2.1	3.8	4.4	4.3	3.3	2.4

<資料>山形県

(注)2021年12月以前は2015年基準の前年比を掲載。

5. 企業倒産・・・前年同月比増加している

3月の企業倒産(負債額10百万円以上)は、倒産件数(9件)、負債総額(15.6億円)ともに前年同月(3件、6.8億円)を上回った。

(図表12) 企業倒産 件、億円

山形県	2021年 6月	9月	12月	2022年 1月	2月	3月
件数	5	4	0	8	3	9
負債総額	5.0	29.1	0.0	9.6	5.0	15.6

<資料>(株)東京商工リサーチ

6. 物価・・・前年を上回った

2月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、光熱・水道の上昇などから前年を上回った(前年比0.1%)。

(図表13) 消費者物価指数

2020年基準、前年比、%

山形市	2021年 3月	6月	9月	2021年 12月	2022年 1月	2月
総合	0.0	▲0.2	0.4	0.7	0.2	0.4
生鮮食品を除く総合	0.0	▲0.3	0.4	0.4	0.0	0.1

<資料>山形県

7. 金融

2月の県内預金(銀行+信用金庫)は、前年を上回った(前年比2.4%)。一方、2月の県内貸出(銀行+信用金庫)は、前年を下回った(前年比▲1.9%)。

この間、2月の貸出金利は上昇した(前月比0.002%ポイント)。

(図表14) 預金、貸出金

%

山形県	2021年 3月	6月	9月	2021年 12月	2022年 1月	2月
実質預金+CD (末残前年比)	9.7	5.3	3.4	3.4	2.6	2.4
貸出金 (末残前年比)	3.4	0.2	▲1.7	▲1.4	▲1.8	▲1.9

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫の県内全店舗を集計。
 ・銀行勘定(国内銀行についてはオフショア勘定を除く)を集計。
 ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。
 ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。
 ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表15) 貸出約定平均金利

%ポイント

山形県	2021年 4~6月	7~9月	10~12月	2021年 12月	2022年 1月	2月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	▲0.010	▲0.005	▲0.011	▲0.004	▲0.002	0.002

2月末水準
0.930%

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利(銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの)を貸出金残高(同)で加重平均したものの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)
 日本銀行山形事務所
 TEL: 023-622-4004